

工事請負契約の変更理由等

(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道施設課)

1 工 事 名 : 3-2 公共 (補) 污水管渠築造工事

2 工事場所 : 上尾市大字向山地内外

3 工 種 : 土木一式工事
(建設業法上の28分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 3 年 7 月 1 日から 令和 4 年 3 月 2 5 日まで	令和 - 年 - 月 - 日から 令和 - 年 - 月 - 日まで
契 約 金 額 (税 込)	1 0 2 , 4 1 1 , 1 0 0 円	1 0 5 , 1 3 3 , 6 0 0 円
工 事 概 要	工事延長 L=360. 0m 污水管推進工 (推進用硬質塩ビ管 φ 200) L=354. 6m 鋼製ケーシング立坑工 (φ 1500) 3基 コンクリート製ブロック立坑工 (φ 900) 3基 組立1号マンホール設置工 6箇所 取付推進工 (φ 125mm) 8箇所 取付管設置工 (φ 125mm) 2箇所 付帯工 一式	工事延長 -m 污水管推進工 (推進用硬質塩ビ管 φ 200) -m 鋼製ケーシング立坑工 (φ 1500) 5基 コンクリート製ブロック立坑工 (φ 900) 1基 組立1号マンホール設置工 -箇所 取付推進工 (φ 125mm) 9箇所 取付管設置工 (φ 125mm) -箇所 付帯工 -

5 変更理由

- ・人孔No.3407-3、3410-1において、当該箇所の現場による地質調査の結果、設計時のボーリングデータと異なり、当初のコンクリート製ブロック圧入工法による立坑の設置が困難であることから、鋼製ケーシング工法へ変更するものです。
- ・No.3407 路線において、当初設計では取付管接続を見込んでいなかった地権者が本工区からの接続を希望したため、取付管推進工の接続数量が増加するものです。
- ・マンホール工、取付管工、付帯工（道路復旧工、道路付属物撤去工）について、当初設計では昼間の設計としていたが、施工時の交通渋滞の回避及び、安全を確保するため、夜間施工へ変更するものです。
- ・本工事が施工合理化調査の対象工事となったことから、当初は見込んでいなかった調査費用を計上するものです。

注) 本様式は、全ての変更契約の起案書に添付すること。なお、契約金額が 250 万円を超える工事で契約金額の変更を伴うものについては、法に基づき公表するので、このファイルを契約検査課に提出すること。